



平成26年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月2日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社アルペン

コード番号 3028 URL <http://www.alpen-group.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水野 泰三

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 水巻 泰彦

TEL 052-559-0125

四半期報告書提出予定日 平成26年5月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年6月期第3四半期の連結業績(平成25年7月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第3四半期	155,951	5.7	4,167	△44.2	5,304	△38.4	2,497	△44.9
25年6月期第3四半期	147,553	2.3	7,470	△5.2	8,604	△1.9	4,534	13.1

(注)包括利益 26年6月期第3四半期 2,745百万円 (△41.5%) 25年6月期第3四半期 4,673百万円 (16.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第3四半期	61.69	—
25年6月期第3四半期	112.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年6月期第3四半期	179,918	106,319	59.1	2,626.00
25年6月期	174,895	105,204	60.2	2,598.44

(参考)自己資本 26年6月期第3四半期 106,319百万円 25年6月期 105,204百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	—	20.00	—	20.00	40.00
26年6月期	—	20.00	—	—	—
26年6月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年6月期の連結業績予想(平成25年7月1日～平成26年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	215,020	5.5	8,160	△30.8	9,500	△29.1	4,090	△38.3	101.02

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年6月期3Q	40,488,000 株	25年6月期	40,488,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年6月期3Q	550 株	25年6月期	550 株
----------	-------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年6月期3Q	40,487,450 株	25年6月期3Q	40,487,450 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安・株高が進行するとともに輸出関連企業を中心に業績改善の動きがみられました。一方で、4月以降には消費増税前の駆け込み需要の反動減が懸念されるほか、海外におきましては新興国の経済成長の鈍化にともない、景気の下振れリスクが高まるなど、先行きは不透明な状況が続いております。

スポーツ・レジャー用品業界におきましては、アウトドアおよびランニング市場が引き続き堅調に推移するとともに、ソチオリンピックにおける日本代表選手の活躍もあり、ウィンタースポーツ市場への注目度も高まりました。

このような状況のもと、当社グループは、より多くの皆様にスポーツを楽しんでいただけるよう、低価格で、高品質なプライベートブランド商品の開発を強化するとともに、お客様がよりお買い求めやすいように、人気ブランド商品の陳列量の増加や商品補充体制を整備するなど、欠品防止に努めてまいりました。

主な商品部門別の概要といたしましては、ゴルフ用品につきましては、ゴルフの初心者から上級者まで、自分のスイングタイプにあったクラブフィッティングを推進することでお客様の満足度と成約率を高めてまいりました。また、消費増税前の駆け込み需要に対応するため人気クラブの品揃えを強化し、販売機会ロスを抑制したほか、当社グループが開発した「TGFゴルフシューズ（ワイヤーレースをダイヤルで巻き取り、靴の着脱を容易にしたシューズ）」がヒットしたことから、売上は好調に推移いたしました。

ウィンター用品につきましては、特設会場でのスノーボード販売の催事回数を増やし、若年層への販売を強化したことに加え、ソチオリンピックの影響をうけてスキー、スノーボードを求めるお客様が増加いたしました。また、当社が開発した「ハート」スキーを使用した契約選手が、オリンピックで金メダルを2、銀メダルを1獲得するなど、「ハート」ブランドの宣伝効果も高まりました。これらの結果、ウィンター用品は前年を上回って推移いたしました。

一般スポーツ用品につきましては、山歩き、キャンプなどのアウトドア市場が順調に拡大したことに加え、冬季に開催される市民マラソン大会の人気は引き続き高く、ランニング用品も好調に推移するとともに、サイクリング、マリノ用品等も売上を伸ばしました。一方で、一般スポーツウエアにおきましては、秋口の残暑の影響および各種専門競技志向の高まりにより汎用性の高いジャージ類が不振であったことなどにより、低調に推移いたしました。

利益面につきましては、前連結累計期間に比較して出店を増やしたことにより、販売費および一般管理費が増加したことに加えて、ゴルフクラブの価格競争の激化や円安の進行による商品原価増の結果、売上総利益率が悪化したことにより営業利益、経常利益ともに減益となりました。

店舗の出退店の状況につきましては、「アルペン」5店舗、「ゴルフ5」5店舗、「スポーツデポ」6店舗を出店し、「アルペン」2店舗、「ゴルフ5」3店舗を閉鎖した結果、当第3四半期連結会計年度末の国内店舗数は「アルペン」85店舗、「ゴルフ5」193店舗、「スポーツデポ」120店舗の計398店舗となり、売場面積は9,412坪増加し231,980坪となりました。2013年6月にオープンした海外(中国)の2店舗を合わせ、国内外の合計店舗数は400店舗となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は155,951百万円（前年同期比5.7%増）、営業利益4,167百万円（同44.2%減）、経常利益5,304百万円（同38.4%減）、四半期純利益2,497百万円（同44.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ5,022百万円増加し、179,918百万円となりました。

主な要因は、現金及び預金が減少した一方、商品及び製品が増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ3,906百万円増加し、73,598百万円となりました。

主な要因は、支払手形及び買掛金が増加したことによるものであります。

純資産は、主に利益剰余金の増加により前連結会計年度末に比べ1,115百万円増加し、106,319百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は、概ね前回発表（平成26年2月7日）の業績予想の範囲内で推移しており、現時点において業績予想の変更は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,433	8,296
受取手形及び売掛金	5,860	5,632
商品及び製品	47,978	70,168
その他	7,967	6,436
貸倒引当金	△9	△9
流動資産合計	88,229	90,525
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	64,759	68,533
減価償却累計額	△35,994	△38,399
建物及び構築物 (純額)	28,764	30,133
その他	30,852	32,772
減価償却累計額	△9,906	△10,334
その他 (純額)	20,945	22,438
有形固定資産合計	49,710	52,572
無形固定資産	947	1,031
投資その他の資産		
差入保証金	21,048	21,629
その他	17,565	16,433
減価償却累計額	△2,431	△2,206
その他 (純額)	15,133	14,226
貸倒引当金	△174	△66
投資その他の資産合計	36,008	35,789
固定資産合計	86,665	89,393
資産合計	174,895	179,918

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35,084	39,068
引当金	1,666	2,408
その他	21,215	19,963
流動負債合計	57,966	61,439
固定負債		
引当金	1,784	1,852
その他	9,939	10,305
固定負債合計	11,724	12,158
負債合計	69,691	73,598
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,163	15,163
資本剰余金	21,663	21,663
利益剰余金	68,303	69,181
自己株式	△0	△0
株主資本合計	105,129	106,007
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	38	38
繰延ヘッジ損益	40	34
為替換算調整勘定	△5	238
その他の包括利益累計額合計	74	312
純資産合計	105,204	106,319
負債純資産合計	174,895	179,918

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成25年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成26年3月31日)
売上高	147,553	155,951
売上原価	82,299	89,864
売上総利益	65,253	66,086
販売費及び一般管理費	57,783	61,918
営業利益	7,470	4,167
営業外収益		
不動産賃貸料	602	573
その他	993	967
営業外収益合計	1,595	1,540
営業外費用		
支払利息	103	111
不動産賃貸費用	310	269
その他	48	22
営業外費用合計	461	403
経常利益	8,604	5,304
特別利益		
固定資産売却益	4	79
その他	15	1
特別利益合計	19	80
特別損失		
固定資産除売却損	12	52
減損損失	114	14
その他	—	0
特別損失合計	126	66
税金等調整前四半期純利益	8,496	5,318
法人税、住民税及び事業税	3,961	2,820
少数株主損益調整前四半期純利益	4,534	2,497
四半期純利益	4,534	2,497

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成25年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,534	2,497
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26	△0
繰延ヘッジ損益	53	△5
為替換算調整勘定	58	243
その他の包括利益合計	139	237
四半期包括利益	4,673	2,735
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,673	2,735
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。